## 令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表(堀之内) <sub>1P / 4P</sub>

令和6年 6月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない		党和6年 6月美施 改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	部屋が分かれているので職員が必ず いるように注意している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	1	自分を含めて、職員同士で固まって しまう。
	3	事業所の設備等について、バリアフ リー化の配慮が適切になされている か	0	2	4	廊下と畳の部屋の段差でつまずく児童が多い。スリッパを置かないようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	_
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等に よりアンケート調査を実施して保護 者等の意向等を把握し、業務改善に つなげているか	2	4	0	アンケート調査は行っているが、結果をもとに何らかの改善への話し合いができていない。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会 報やホームページ等で公開している か	1	5	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価 結果を業務改善につなげているか	0	5	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研 修の機会を確保しているか	5	1	0	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	
適切	10	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツー ルを使用しているか	1	5	0	
が な 支	11)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか	4	1	0	
援の	12	活動プログラムが固定化しないよう 工夫しているか	3	3	0	
提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課 題をきめ細やかに設定して支援して いるか	4	2	0	
	<b>14</b> )	子どもの状況に応じて、個別活動と 集団活動を適宜組み合わせて放課後 等デイサービス計画を作成している か	4	2	0	

## 令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表(堀之内)

2P /

令和6年 6月実施 どちらとも はい 改善目標、工夫している点など チェック項目 いえない 勤務時間上、参加できないので書面 支援開始前には職員間で必ず打合せ にて確認わからないところは聞いて ⑤ をし、その日行われる支援の内容や 5 1 0 いる。 役割分担について確認しているか 朝礼には参加できないので終礼で共 支援終了後には、職員間で必ず打合 適 有できることはありがたい。 せをし、その日行われた支援の振り 6 0 0 切 返りを行い、気付いた点等を共有し な ているか 支 日々の支援に関して正しく記録をと 援 (17) ることを徹底し、支援の検証・改善 6 0 0 の につなげているか 提 定期的にモニタリングを行い、放課 供 (18) 後等デイサービス計画の見直しの必 0 0 6 要性を判断しているか ガイドラインの総則の基本活動を複 1 4 0 数組み合わせて支援を行っているか 障害児相談支援事業所のサービス担 当者会議にその子どもの状況に精通 5 0 1 した最もふさわしい者が参画してい るか 月の予定に関しての協力を得ている 学校との情報共有(年間計画・行事 が年間計画等は学校によって協力を 予定等の交換、子どもの下校時刻の 関 ② 確認等)、連絡調整(送迎時の対 得られないところもある。 5 0 1 係 応、トラブル発生時の連絡)を適切 機 に行っているか 関 現在は利用がないので受け入れのと ゃ 医療的ケアが必要な子どもを受け入 きは共有してほしい 保 ② れる場合は、子どもの主治医等と連 0 5 1 護 絡体制を整えているか 者 لح 就学前に利用していた保育所や幼稚 の 園、認定こども園、児童発達支援事 0 3 3 連 業所等との間で情報共有と相互理解 携 に努めているか 学校を卒業し、放課後等デイサービ ス事業所から障害福祉サービス事業 ② 所等へ移行する場合、それまでの支 1 2 3 援内容等の情報を提供する等してい るか

## 令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表(堀之内)

**PA** 3P / 4P 令和6年 6月実施

<del>************************************</del>						
		チェック項目	はい	どちらとも いえない		改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	25)	児童発達支援センターや発達障害者 支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けているか	2	3	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障害のない子どもと活動する機 会があるか	0	3	3	必要性を感じているがどのように交 流したらいいか課題
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的 に参加しているか	3	1	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っているか	6	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	2	親塾の推奨
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担 等について丁寧な説明を行っている か	4	2	0	
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	4	0	
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護 者会等を開催する等により、保護者 同士の連携を支援しているか	0	1	5	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	4	0	
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報を子 どもや保護者に対して発信している か	0	2	4	
	35)	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のための配慮をし ているか	3	3	0	
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する 等地域に開かれた事業運営を図って いるか	0	2	4	

## 令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表(堀之内)

4P / 4P

令和6年 6月実施 どちらとも はい チェック項目 改善目標、工夫している点など いえない 緊急時対応マニュアル、防犯マニュ 38 アル、感染症対応マニュアルを策定 4 2 0 し、職員や保護者に周知しているか 非常災害の発生に備え、定期的に避 ⑨ 難、救出その他必要な訓練を行って 6 0 0 いるか 虐待を防止するため、職員の研修機 非 40 会を確保する等、適切な対応をして 6 0 0 常 いるか 時 どのような場合にやむを得ず身体拘 等 束を行うかについて、組織的に決定 の ④ し、子どもや保護者に事前に十分に 対 6 0 0 応 説明し了解を得た上で、放課後等デ イサービス計画に記載しているか 食物アレルギーのある子どもについ ② て、医師の指示書に基づく対応がさ 1 5 0 れているか 記録はしているが解決策までは対応 ヒヤリハット事例集を作成して事業 できていない **43** 4 2 0

所内で共有しているか